

【自主防災会消防分団訓練見学報告】

令和2年10月11日（日）8時開始・上鳥羽消防分団の災害時訓練が火打形公園東側・鴨川・土手を使って行われました。

南消防署2名、南消防団1名、上鳥羽消防分団23名が参加し、上鳥羽消防分団米澤分団長指揮のもと、3班に分かれ訓練が行われました。緊急時の対応を考え、団員には当日の朝集合時に通知するとのことで少し驚き開始を待ちました。その後、学区の機材庫から軽四2台で小型消防ポンプ台車付2台とホース等が現場に搬入され、降ろし終わったところで団長より当日の訓練内容が発表された。その後、3班に分かれ班長より再度訓練についての確認がされていました。もう訓練が始まっているとスマホで写真撮りを開始する。

訓練は、集中豪雨時を想定し行われ、立体交差道路等のアンダーパス部の冠水、小型消防ポンプによる排水訓練、それに伴う小型消防ポンプの練法訓練・消防ホースの使い方・延長・土のう袋に小石を入れホースの排水口固定の排水訓練を行った。

その後、放水訓練と団長の掛け声、合図による団員の行動の一体感が、日頃の訓練を通して若い消防団を含めた分団構成員間の信頼と連帯感を実感できた見学であった。消防分団の皆様ご苦勞様でした。















